

《特別ローカルルール》

湘南カントリークラブ

男子の部第3準決勝（10月26日）

県ゴルフ協会「大会競技規則（別紙ハードカード）」に、次の「ローカルルール」
「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

- ①異常なコース状態（大会競技規則「ローカルルール3(a)」）
修理地はプレー禁止とし青白杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- ②目的外グリーン（規則13.1f）
目的外グリーンは「カラーを含む」ものとする。本項の違反の罰は一般の罰。
- ③プレーの中断と再開（大会競技規則「ローカルルール10」）
本部より競技委員およびキャディーの無線を通じてプレーヤーに連絡する。
- ④移動（大会競技規則「ローカルルール12」）
正規のラウンド中の移動については乗用カートに乗ることができる。
- ⑤後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球
後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則（規則16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b）によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。
この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。
このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則14.3c(2)を適用することができる。
- ⑥壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え
規則4.1b(3)は次のように修正される：
プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰 - 規則4.1b参照

■注意事項

- ①打ち直し練習場（大会競技規則「注意事項4」）でのドライバーの使用を禁止する。
- ②11番のロングホールは強風時にミドルホールとなる場合がある。
- ③携帯電話の通話機能の使用はロッカー室と1階ロビーのみとし、コース内へ持ち込みの際は、マナーモードにすること。

【附 則】

参加選手の上位18位までの者が11月24日、相模原ゴルフクラブ・東コースでの決勝大会に進出できる。

競技委員長